

リーフレックスUV 350/500/800 適合機種

以下は、ホース接続に關しての適合機種です。

本製品は通水抵抗が低いため幅広いフィルター、ポンプに接続可能です。水槽環境に応じて、流量の適合する機種をご使用ください。

○:適合 △:別売コネクター使用で接続可能 ×:接続不可

		旧仕様 リーフレックス UV 350	旧仕様 リーフレックス UV 500	リーフレックス UV 800
クラシック	2211	△ ※1	×	×
	2213/EF-500	○	△ ※2	△ ※2
	2215	○	△ ※2	△ ※2
	2217	○	△ ※2	△ ※2
	2260	×	○	○
エコ コンフォート	2232	○	△ ※2	△ ※2
	2234	○	△ ※2	△ ※2
	2236	○	△ ※2	△ ※2
プロフェッショナル3/4	2071/2271	△ ※2	○	○
	2073/2273	△ ※2	○	○
	2075/2275	△ ※2	○	○
	2080	△ ※2	○	○
プロフェッショナル3e ※5	2074	△ ※2	○	○
	2076	△	○	○
	2078	△	○	○
水陸両用ポンプ	1046	△ ※3	×	×
	1048	○	△ ※4	△ ※4
	1250	○	△ ※4	△ ※4
	1260	×	○	○
	1262	×	○	○
コンパクトオン	300	○	△ ※4	△ ※4
	600	○	△ ※4	△ ※4
	1000	△ ※4	○	○
	2100	×	×	×

※1: コネクターφ9/12-12/16mm用(4003980) 2個使用

※2: コネクターφ12/16-16/22mm用(4004980) 2個使用

※3: コネクターφ9/12-12/16mm用(4003980) 1個使用

※4: コネクターφ12/16-16/22mm用(4004980) 1個使用

※5: マニュアルモードでの使用を推奨

日本総代理店

神畑養魚株式会社

用品部 〒670-0073 兵庫県姫路市御立中3-3-20

【製品に関するお問い合わせ】

Tel. 079-297-5420 Fax. 079-293-6467

受付時間: 土曜・日曜・祝日を除く平日午前9時から午後5時まで

ホームページ <http://www.kamihata.co.jp>

エーハイム製品専用ページ <http://www.eheim.jp>

※この製品は改良のため、予告なく仕様・デザインを変更することがあります。予めご了承ください。

取扱説明書

EHEIM
reeflexUV

エーハイム リーフレックスUV UV殺菌灯 350/500/800



旧仕様
350



旧仕様
500



800

目次

安全にお使いいただくために …… P2-3	日常のお手入れ …… P7
製品の特長 …… P4	ランプ交換について …… P8
製品仕様 …… P4	主要部品図 …… P8
分解図および各部の名称 …… P5	適合アクセサリ表 …… P9
設置場所について …… P5	故障かなと思ったら …… P10-11
使用方法 …… P6-7	適合機種 …… P12

このたびは、エーハイムリーフレックスUVシリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

●本製品は梱包など万全を期していますが、ご使用になる前に必ず破損やパーツ不足など異常がないかをチェックしてください。破損や不足などが見つかった場合はそのまま使用せずにお買い上げ店にお申し出ください。

●安全にお使いいただくために、取扱説明書の警告・注意をよくお読みください。この取扱説明書は必ず保管してください。

●本製品には保証書がついています。保証書はかならず使用前にお読みいただき、必要事項が記入されているかご確認の上、大切に保管してください。

●正しくお使いいただくために、十分に理解してからご使用ください。お読みになった後は大切に保管し、必要な時にお読みください。

●P2・3の「安全にお使いいただくために」をよくお読みの上、正しくお使いください。

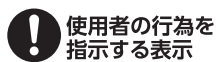
本製品は観賞魚用品です。他の目的では使用しないでください。誤った使用方法や本来の目的以外の使用、勝手な改造、修繕などによる故障、その他の影響などにつきましては一切補償いたしかねます。

安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために警告・注意などをよく読み、理解してからご使用ください。間違った使い方は人や生体、器具類の故障、感電、火災など重大な事故の原因となりますので、絶対に避けてください。



一般的な禁止の
通告



使用者の行為を
指示する表示

警告

UV-Cランプの紫外線は、目や皮膚に有害です。紫外線の光を直射したり、皮膚に近づけないでください。(目、皮膚に損傷の恐れあり)	正しい電源電圧 (AC100V) および周波数 (50/60Hz) 以外での電源使用はしないでください。	本製品を水に濡らしたり、水中に落とした場合はすぐに電源を抜き、再使用しないでください。(感電、発火の恐れあり)
生体の出し入れ、掃除、点検、移動などのために水槽内部に手を入れるときは、必ずすべての電源を抜いてください。(感電の恐れあり)	電源プラグを抜くときは、コードを引っ張らず、電源プラグ本体を持って抜いてください。(感電、発火の恐れあり)	通電前、本体、配管から水漏れがないか必ず確認してください。水漏れを確認した場合は、直ちに電源プラグを電源から抜いてください。(感電の恐れあり)
煙が出たり、異臭がしたら、直ちに電源プラグを抜き、再使用しないで下さい。(感電、発火の恐れあり)	電源プラグやコンセントを濡らしたり、濡れた手で電源プラグの抜き差しをおこなわないでください。(感電・故障の恐れあり)	電源コードに水が伝ってしまった場合は、電源プラグを抜かず、直ちに元電源のブレーカーを遮断した後、電源プラグを抜いて、状況を確認してください。
電源コードは必ずループ状にたわませて設置してください。万一本体から漏水が発生した際、電源コードからコンセントに水が伝って漏電する事故を予防することができます。(漏電、感電の恐れあり)	本体を落としたり、ぶつけたりして傷をつけないでください。(感電、発火、故障の恐れあり)	本品の電源プラグやコードが破損している場合、または落下など何らかの衝撃で正常に作動しない場合は、器具を使用しないでください。(感電、発火、故障の恐れあり)
湯気など湿気の多すぎる所、ホコリの多い場所では使用しないでください。(感電、発火、故障の恐れあり)	使用しない時は電源プラグを必ず抜いてください。(故障、発火の恐れあり)	電源プラグの刃やコンセントの汚れ、ほこりは、定期的に取り除いてください。(発火の恐れあり)
本製品を改造して使用しないでください。(故障、発火の恐れあり)	本製品の近くに燃えやすいものを置かないでください。また、引火性のもの (ガソリン、シンナーなど) の近くで使用しないでください。	消灯直後のUV-Cランプには触らないでください。(やけどの恐れあり)
必ずアース極付コンセント (3P) をご使用いただくか、交換プラグのアース線をアース端子に接続してください。(漏電、感電の恐れあり)		

注意

本製品は日本仕様として製造されています。国内でのみお使いください。	本製品は屋内の観賞魚水槽用に開発されています。屋外や観賞魚飼育以外では使用しないでください。(感電、発火、故障の恐れあり)	本製品を電子機器、精密機械、楽器など、水分、塩気を嫌う製品のそばに設置しないでください。(これらの製品が故障する恐れがあります)
海水がかかった場合はすぐにふき取ってください。(サビの恐れあり)	本品は安定した所に固定して使用し、布などをかぶせないでください。(発火、故障の恐れあり)	コードを傷めないでください。 ・曲げすぎない ・引っ張らない ・重量をかけない ・たばねない ・加工しないなど。 (感電、発火の恐れあり)

小さなお子様に操作させたり、触ったりさせないでください。(水漏れ、故障、感電の恐れあり)	水がかかる場所や氷点下になるような場所には設置しないでください。(感電、故障の恐れあり)	40℃以上になる所や飼育水が+4℃未満または+35℃を超える場合は、本品を使用しないでください。(水漏れ、故障の恐れあり)
電源コードにつまづいたり、引っかけてしまわないように取り付け、取り回しにご注意ください。	電源コードは経年劣化により硬化してひび割れを起こすことがあります。定期的に点検をおこなってください。(感電、発火の恐れあり)	空運転はしないでください。必ず水を循環させてから使用してください。(水漏れ、故障の恐れあり)
電源が入っている状態で本製品を移動させないでください。	使用中、取り付け時、メンテナンスの際などに本体およびUV放電管を落としたり、ぶつけたりして衝撃が加わった場合は、絶対にそのまま使用しないでください。(感電、発火、故障の恐れあり)	電源プラグはコンセント口の奥まできちんと差し込んでください。コンセントの容量を超えたタコ足配線や、テーブルタップ (延長コード) の使用はおこなわないでください。(発火の恐れあり)
本体内にゴミや砂利などの異物が入ると内部に傷がついたり、劣化を早める恐れがあります。循環ポンプの吸い込み口にフィルターまたはストレーナーをセットすることをおすすめします。	必ず適合した口径のホースを使用してください。口径が異なるホースを使用する場合はコネクターを使用してください。(水漏れ、故障の恐れあり)	気泡を含んだ水を本体内に通さないでください。
本説明書記載の交換の目安を参考に、必要に応じてランプの交換をおこなってください。(故障の恐れあり)	各部に使用されているOリングはいずれも経年劣化しますので劣化が認められたら交換してください。Oリングが劣化したまま使用し続けると、水漏れで家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。	ホースは適合するものを使い、折れ曲がったり、たるんだりしないように正しく取り付けてください。
1日に1度は正常に作動しているか確認してください。	異常が発生した場合は直ちに使用を中止し、生体の安全のための適切な処置をおこなってください。	本製品のご使用時における生体の病気の発生や死亡などの補償は致しかねます。予めご了承ください。
UV-Cランプは一般的な蛍光灯と同様に水銀を含んでいます。処分する際は、お住まいの自治体の定めた廃棄物処理方法に従ってください。		

その他のご注意・お願い

- 本製品は梱包など万全を期しておりますが、ご使用になる前に必ず破損など異常がないかをチェックしてください。破損などが見つかった場合はそのままご使用せずにお買い上げ店にお申し出ください。
- 適水水槽は魚の数、環境によって異なります。海水魚、大型魚などを飼育する場合は、他フィルターの併用や匹数の調整をおこなってください。
- お手入れの際は、熱湯、アルコール、シンナー、洗剤などは使用しないでください。製品の品質劣化、生体への悪影響の恐れがあります。ぬるま湯に浸した布や、柔らかいブラシを使用してください。
- 他の人に譲渡される場合は、必ずこの取扱説明書と保証書も一緒にお渡しください。
- メンテナンスの際には、説明書の警告および注意事項をよくお読みください。
- 本製品は、改良のため予告なく仕様・デザインを変更することがあります。予めご了承ください。
- 本製品に限らず、電気を使用する観賞魚用品をご使用の際には、安全のため、漏電ブレーカーを設けるなどの処置をおこなうことをおすすめします。
- 本製品が故障した場合は自分で修理をおこなわず、販売店または弊社に修理を依頼してください。
- 本製品にはポンプ・ホースは付属していません。機種に適合したものをご用意ください。
- 本製品にろ過機能はありません。
- 魚病薬の効果を著しく低下させる場合がありますので、本製品と魚病薬との併用はできません。
- 本製品は電源のON/OFFの繰り返しを続けるような装置に接続して使用しないでください。(停止、故障の恐れあり)
- 本製品は、より安全にご使いいただくために、安全装置が組み込まれています。断線、ショート、UV-Cランプの取り付けが不十分な場合、UV-Cランプの寿命が切れた場合などに保護機能が作動し、ランプが消灯します。

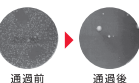
製品の特長

エーハイム リーフレックスUVは、紫外線 (UV-C) を照射することによって、淡水や海水の飼育水を浄化するために使用するものです。ろ過システム循環の排水側、または別に分けられた循環ポンプで使用してください。

Point 1

特殊な反射構造で、紫外線 (UV-C) が飼育水に効率よく届き、有機物分解 & 病原菌殺菌!! 低電力ながら、飼育水中を浮遊する藻類、コケ、細菌、胞子、ウイルスに高い効果を発揮します。

リーフレックスUV
通過前後の飼育水の
生菌培養測定



Point 2

軽量・耐腐食性・耐久性の高いアルミニウムボディ! 高級感あるマットな質感であらゆるアクアリウムにマッチします。

Point 3

一直線に通水するので通水抵抗が少なく、流量が下がりにくい!



Point 4

コネクター部分が360°回転するのでホースの取り回しがしやすく水槽周りもスッキリ!!



製品の仕様

機種	旧仕様 リーフレックス UV350	旧仕様 リーフレックス UV500	リーフレックス UV800
エーハイムコード	3721300	3722300	3723300
定格周波数	50/60Hz共通	50/60Hz共通	50/60Hz共通
定格電圧	AC100V	AC100V	AC100V
定格消費電力	7W	9W	11W
適用	淡水・海水両用、屋内専用	淡水・海水両用、屋内専用	淡水・海水両用、屋内専用
適合水量 (目安)	~350 l	~500 l	~800 l
適合流量 (目安)	400 l / h	800 l / h	1200 l / h
適合温度範囲	4℃~35℃	4℃~35℃	4℃~35℃
耐水圧 (最大)	0.08MPa	0.08MPa	0.08MPa
ランプ設計寿命 (※)	約8000時間 (理論値)	約8000時間 (理論値)	約8000時間 (理論値)
紫外線照射強度	32000 μW/cm2 (照射部より42mm)	35000 μW/cm2 (照射部より42mm)	47000 μW/cm2 (照射部より42mm)
紫外線波長	254nm	254nm	254nm
本体寸法 (外寸)	約Φ106×310 (H)mm	約Φ106×380 (H)mm	約Φ106×520 (H)mm
本体重量	約0.9kg (コネクター等含まず)	約1.0kg (コネクター等含まず)	約1.2kg (コネクター等含まず)
電源コード長	約2.0m	約2.0m	約2.0m
ホース径	吸排水 12/16mm	吸排水 16/22mm	吸排水 16/22mm

※ランプ設計寿命について

表記のランプ設計寿命はあくまで目安であり、使用期間を保証するものではありません。使用状況によって交換時期が早まる場合があります。設計寿命を越えてご使用されると殺菌効力が低下しますので、お早目に新しいUV-Cランプへの交換をおこなってください。

分解図および本体各部の名称



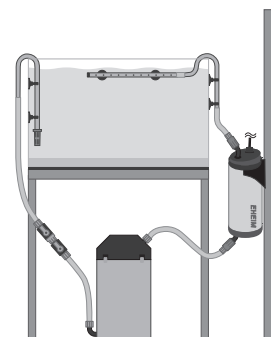
- ① アルミニウムケーシング
- ② ケーシングカバー
- ③ カバー固定ネジ (2個)
- ④ UV-C ランプ
- ⑤ UV-C ランプソケット
- ⑥ 安定器、電源コード
- ⑦ 本体コネクター
- ⑧ ホースコネクター
- ⑨ ホース固定ナット
- ⑩ 点灯確認窓
- ⑪ 固定ホルダー
- ⑫ 固定ホルダー取り付けネジ (4個)
- ⑬ アースつき変換プラグ

※本製品には水を循環させるためのポンプ、配管のためのホースは付属していません。機種仕様に合ったものをご用意ください。

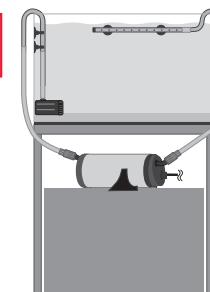
設置場所について

本製品は、循環ポンプまたは外部式フィルターの排水側に接続してください。

外部式フィルター
接続例



水中ポンプ
接続例



設置場所についての注意事項

- ・壁面または水平で安定した台などにしっかり固定してください。
- ・横向きに設置する場合は、固定ホルダーを本体ハウジングの中央付近、バランスの取れる位置に設置してください。

使用方法

【ご使用になる前に】

●開梱する際は、すべての部品が揃っているか、また破損等がないか確認してください。UV-Cランプは輸送中の破損を避けるためユニットには組み込まず、別に梱包しています。

万が一、部品の不足や破損が見られた場合には、そのまま使用せず、販売店様もしくは弊社カスタマーサポートまでご連絡ください。

●設置、清掃、点検作業をおこなう際は、水回り全ての電気機器の電源を切ってください。

※組み立てる前に、絶対に電源を入れないでください。

●魚病薬の効果を著しく低下させる場合がありますので、本製品と魚病薬の併用はできません。

警告：UV-Cランプはワレモノです。また、一般的な蛍光灯と同様に水銀を含んでいます。取り扱いの際は十分ご注意ください。ガラス部は濡れた手で触らないでください。必ず柔らかい布か、それに似た材質のものを使用してください。

【本体の組み立て】

本製品の組み立てには、プラスドライバーが必要です。

1. カバー固定ネジ③を2本とも取り外します。(A)

2. ケーシングカバー②を回すようにずらしてUV-Cランプソケット⑤を引き抜きます。(B)

※ケーシングカバー②は完全に取り外せない構造になっています。無理な力を加えると破損する恐れがありますのでご注意ください。

3. UV-Cランプソケット⑤にUV-Cランプ④をカチッと音がするまで差し込みます。(C)

※UV-Cランプはワレモノです。取り扱いの際は十分ご注意ください。ガラスには素手で触らないでください。必ず柔らかい布か、それに似た材質のものを使用してください。

4. UV-Cランプ④を取り付けたUV-Cランプソケット⑤を、向きに注意しながらアルミニウムケーシング①に戻します。(D)

警告：UV-Cランプは、絶対に機器の外で点灯させないで下さい。ランプから照射されるUV-Cは、たとえ微量の漏出でも皮膚や目に損傷を与える恐れがあります。

5. ケーシングカバー②を回すようにして元の位置にはめ込み、UV-Cランプ④を軽く押し込みながら、カバー固定ネジ③で固定します。(E)



6. 固定ホルダー⑪は、適切な場所(例：水槽下のキャビネットの中など)に固定ホルダー取り付けネジ⑫を使用してしっかりと設置してください(F)。

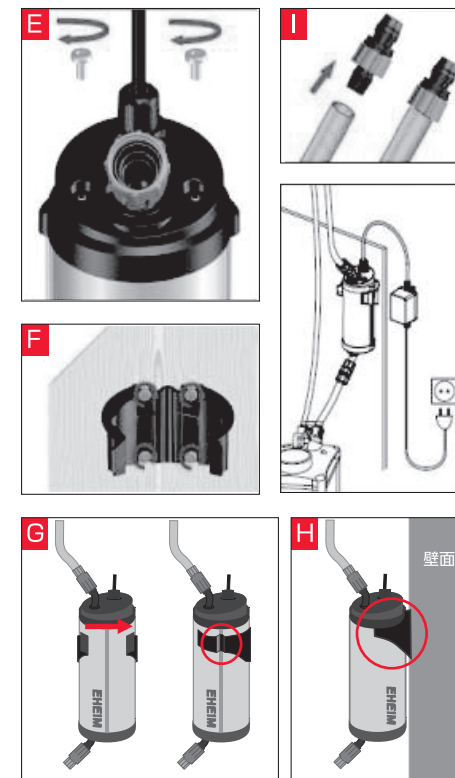
※固定ホルダー⑪は、必ず本体を支える平らな部分が上向きになるように接続してください。(H)また、横向きに固定ホルダーを使用する際は、本体が水平になるよう、取り付け位置を調節してください。

7. 本体を固定ホルダー⑪に取り付けます。

まずは本体側面の溝を正面に向けた状態で固定ホルダー⑪に押し込み、はめ込んだ後に本体を回転させ、本体側面の溝と固定ホルダー⑪の溝の位置を合わせます。(G)

8. 接続するホースの端をホースコネクター⑧に差し込んでホース固定ナット⑨で固定してください。ホースコネクター⑧をアルミニウムケーシング①に差し込み、本体コネクター⑦を回して締めこみます。(I)

※本製品は、必ず循環ポンプやフィルターの排出側(循環ポンプやフィルターから水槽に戻る方向)に接続してください。



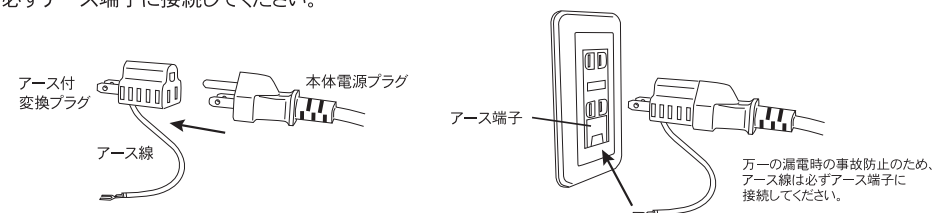
【始動について】

1. 接続したろ過フィルターや循環ポンプの電源を入れ、水を循環させます。呼び水などフィルターや循環ポンプの操作については各機器の説明注意に従ってください。
2. 水漏れ等がなく正常に水が循環していることを確認してから、本製品の電源を入れます。点灯確認窓⑩で青い光が確認出来ます。

※コンセントへの接続について

本体の電源プラグは接地（アース）極付コンセント（3P）対応となっています。

接地（アース）極のないコンセント（2P）に接続する場合は、付属のアース付変換プラグを電源プラグに取り付けてご使用ください。また、万一の漏電時の事故防止のため、アース付変換プラグのアース線は必ずアース端子に接続してください。



日常のお手入れ

警告：機器を点検する前に、必ず全ての接続機器の電源を切ってください。清掃やメンテナンス作業をおこなう際は、配管内に水が残っていない状態にし、本製品を接続する前にフィルターまたは循環ポンプを水がかからない場所に移動させてください。

本体コネクター⑦を回して本製品を配管から外し、固定ホルダー⑪から取り外してください。本体内部のガラス管は、別売のホースクリーナーセット(4005570)を数回往復させて清掃してください。

※UV-Cランプに直接水がかからないようにご注意ください。またアルミニウムケーシングや安定器に水がかかった場合はすぐにふき取り、長時間濡れたままにしないでください。

ランプ交換について

UV-Cランプの設計寿命は約8000時間です。これは約1年にあたり、必ず交換する必要があります。

- 警告：UV-Cランプを交換する際は、必ず本製品の電源を抜いてください。
- 警告：消灯直後はUV-Cランプは非常に高温になっています。やけどの可能性があるので直接手で触れず、冷めてから交換や取り付けをおこなってください。
- 警告：UV-Cランプは機器の外では絶対に電源を入れないでください。

交換方法

P6【本体の組み立て】1～3にしたがって、アルミニウムケーシング①よりUV-Cランプ④およびUV-Cランプソケット⑤を取り外し、新しいUV-Cランプを取り付けてください。ランプ取り付け後は【本体の組み立て】説明にしたがい、再接続・再始動してください。

※UV-Cランプはガラス製品で、一般的な蛍光灯同様に水銀を含んでいます。古くなったUV-Cランプは一般的な蛍光灯と同じ方法で、お住まいの自治体の定めた方法にしたがって処分してください。

YouTube リーフレックスUVの使い方を動画で詳しくご紹介!!

リーフレックスUV組立方法

組み立てのポイントを動画でわかりやすくご案内しています。
<https://youtu.be/0EMnDKFV3wU>

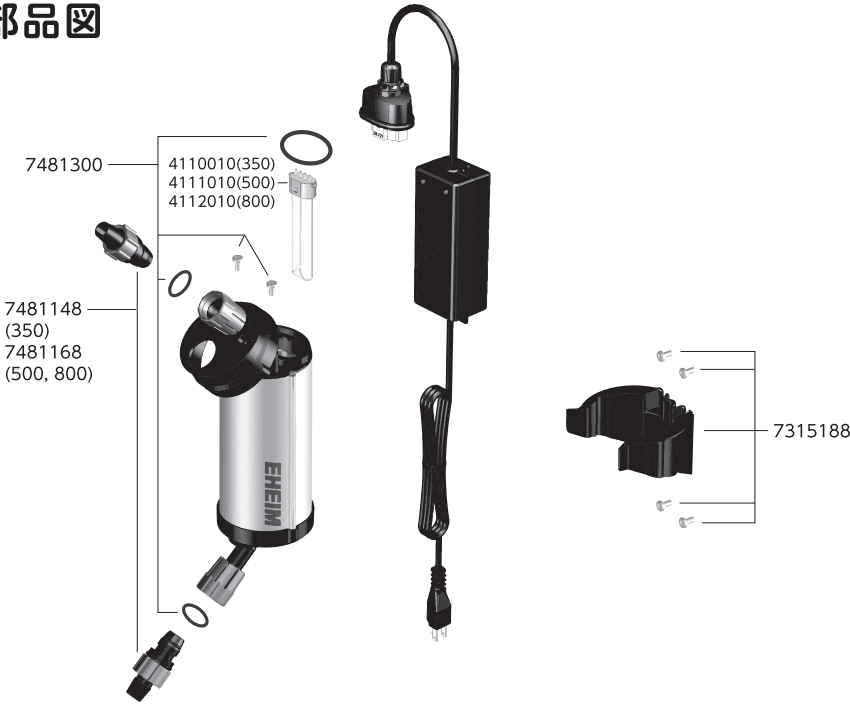


メンテナンスしやすい配管

ダブルタップと組み合わせることでメンテナンスの作業性アップ!
<https://youtu.be/mzjPyEbXm6A>



主要部品図



エーハイムコード	品名	
4110010	交換用UV-Cランプ 7W	UV350用
4111010	交換用UV-Cランプ 9W	UV500用
4112010	交換用UV-Cランプ 11W	UV800用
7481300	ハウジングOリングとビス(2個) セット	共通
7481148	ホースコネクター φ12/16mm(2個入)	UV350用
7481168	ホースコネクター φ16/22mm(2個入)	UV500、UV800用
7315188	固定ホルダー(ビス4個付)	共通

適合アクセサリー表

	リーフレックスUV350 12/16mm	リーフレックスUV500 16/22mm	リーフレックスUV800 16/22mm
ホース (1mにつき)	4004940	4005940	4005940
ホース (3m)	4004949	4005959	4005959
ダブルタップ	4004412	4005410	4005410
タップ	4004512	4005510	4005510
開閉タップ	7656158	—	—
ホースクリーナー	4005570	4005570	4005570
コネクター(9/12⇔12/16mm)	4003980	—	—
コネクター(12/16⇔16/22mm)	4004980	4004980	4004980
ホースバンド	4004530	4005530	4005530

故障かな?と思ったら

現 象	原 因	処 置 方 法
ホースが接続できない	ホース径が適合していない	仕様欄を確認し、適合するホースを使用してください。
水温が上昇した	水量などの使用環境による、水温の上昇	仕様によるもので問題はありませんが、温度を下げたい場合はクーラーを設置してください。
殺菌灯が点灯しない	電源プラグがコンセントに接続されていない	電源プラグがコンセントに確実に接続されているか確認してください。
	UV-Cランプが切れている	UV-Cランプの寿命は約8000時間です。新しいものと交換してください。
	UV-Cランプソケットがしっかり取り付けられていない	安全のため、本製品のランプソケットは、本体にとりつけないと通電しない仕様となっています。必ずランプソケットを本体にしっかりと取り付けから電源を入れてください。
安定器が熱い	異常ではありません	通電中は、安定器がある程度熱くなりますので異常ではありません。 ただし、過度に熱くなっていたり、殺菌灯が正常に点灯しない場合は新しい製品にお買い替えください。
殺菌灯の効果が低下した	ランプが点灯していない、またはランプの交換時期を過ぎている	ランプの寿命は約8000時間です。新しいものと交換してください。
	接続しているポンプが停止している	ポンプの動作を確認してください。
	ホースが曲がり、流量が低下している	ホースの接続および取り回しを確認してください。
水漏れが発生している	ホースまたはホース接続パーツが正しく接続されていない	ホースおよびパーツの接続を確認してください。
	ホース接続パーツのOリングが劣化している、または取り付けられていない	Oリングの点検、交換をおこなってください。
	本体内に破損が生じている	使用を中止し、新しい製品にお買い替えください。
	循環ポンプが適合していない	適合循環水量を確認し、ポンプを使用してください。本体内に水漏れが発生した場合は再使用できません。

その他、ご不明な点がございましたら、販売店または弊社カスタマーサポートまでお問い合わせください。